

令和 2 年度  
あさぎり町決算審査意見書

<審査の対象>

令和2年度あさぎり町水道事業特別会計決算

あさぎり町監査委員

あさ監第38号  
令和3年8月26日

あさぎり町長  
尾鷹 一範 様

あさぎり町監査委員 園田 孝幸  
あさぎり町監査委員 加賀山 瑞津子

令和2年度あさぎり町水道事業特別会計決算に係る  
審査意見書の提出について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、令和3年7月14日付あさ水第91号で審査を求められた令和2年度あさぎり町水道事業特別会計決算を審査したので、同条第4項の規定に基づき意見書を提出する。

1 審査対象

令和2年度あさぎり町水道事業特別会計決算書

- ① 令和2年度水道事業会計決算報告書
- ② 令和2年度水道事業会計損益計算書
- ③ 令和2年度水道事業会計剰余金計算書
- ④ 令和2年度水道事業会計剰余金処分計算書（案）
- ⑤ 令和2年度水道事業会計貸借対照表
- ⑥ 令和2年度水道事業報告書
- ⑦ 付属明細書（収益費用明細書・固定資産明細書・企業債明細書）

2 審査期日 令和3年7月29日

3 審査場所 本庁舎監査室

4 審査要領

町長から提出された決算書及び付属書類について

- ① 決算計数は適正であるか
- ② 予算執行及び事業が法令に適合し、その目的に沿って効率的に執行されているか
- ③ 財産の管理・運営は適正に行われているか

を主眼として照査するとともに、担当者の説明を聴取し審査した。

## 5 審査結果

審査の対象とした令和2年度決算書及び附属書類の計数は、関係諸帳簿及び証票書類の計数と符合し、いずれも正確であることを確認した。

## 6 決算の状況

- (1) 収益的収入・支出の決算状況について第1・3・6・7表のとおりである。
- (2) 資本的収入・支出の決算状況について第4・5・6・7表のとおりである。
- (3) 利益等の状況について、当年度純利益は25,391千円(税抜)で、前年度と比べ30,827千円(54.8%)減少した。給水戸数は延べ70,137戸であり、前年度と比べ256戸増加している。

## 7 審査の意見

純利益の減少は、令和2年7月豪雨による減収と修繕費等の増加によるものである。

有収率については、73.4%と前年度に比べ1.9%減少しており、原因の解明と対策を確実に行っていただきたい。

また、水道使用料金の収納状況については、第2表のとおりであり、収納率は97.2%となり、前年度に比べ0.4%上昇した。

不納欠損額は0円と前年度に比べ減少し、収入未済額は過年度分を含め、6,433千円と前年度に比べ856千円と減少しているが毎年300万円以上の未収額が発生しており、更なる徴収努力をお願いしたい。

固定資産構成比率が88.3%に、固定負債構成比率が35.6%とどちらも前年度よりそれぞれ0.9%と1.4%ほど下がっているが、依然として事業の硬直化が懸念される数値である。

また、収益は黒字であるが有収率は減少している。老朽施設の改修等が今後増えていくことなど厳しい状況であり、更なる経営改善を進めていく必要があると考える。

1 経営成績（収益的収支）について

(1) 事業収益について

(第1表)

収益的収入の決算状況

(単位:円・%)

款・項・目	令和2年度 決算額 (税込)①	令和元年度 決算額 (税込)②	比較 (①-②) ③	対前年 伸び率 ③/②
1 事業収益	394,497,570	400,705,024	△ 6,207,454	△ 1.5
1 営業収益	218,598,973	219,715,672	△ 1,116,699	△ 0.5
1 給水収益	218,482,913	219,576,972	△ 1,094,059	△ 0.5
2 受託工事収益	0	0	0	
3 その他の営業収益	116,060	138,700	△ 22,640	△ 16.3
2 営業外収益	175,435,497	180,989,352	△ 5,553,855	△ 3.1
1 受取利息及び配当金	8,581	13,635	△ 5,054	△ 37.1
2 他会計補助金	15,063,087	16,616,213	△ 1,553,126	△ 9.3
3 消費税還付金	983,165	0	983,165	
4 長期前受金戻入	77,888,343	80,912,505	△ 3,024,162	△ 3.7
5 引当金戻入	0	0	0	
6 雑収益	1,525,600	2,011,938	△ 486,338	△ 24.2
7 資本費繰入収益	79,966,721	81,435,061	△ 1,468,340	△ 1.8
8 国庫補助金	0	0	0	
3 特別利益	463,100	0	463,100	
1 固定資産売却益	0	0	0	
2 過年度損益修正益	463,100	0	463,100	

(第2表)

水道使用料金の収納状況

(単位:円・%)

年度	区分	調定額等	収入済額	不納欠損額	未収額	徴収率
2	現年度分	218,482,913	215,060,278	0	3,422,635	98.4
	過年度分	7,288,552	4,278,192	0	3,010,360	58.7
	計	225,771,465	219,338,470	0	6,432,995	97.2
元	現年度分	219,576,972	215,631,263	0	3,945,709	98.2
	過年度分	7,878,533	4,504,522	31,168	3,342,843	57.2
	計	227,455,505	220,135,785	31,168	7,288,552	96.8

## (2) 事業費用について

(第3表)

## 収 益 的 支 出 の 決 算 状 況

(単位:円・%)

款・項・目	令和2年度 決算額 (税込)①	令和元年度 決算額 (税込)②	比 較 (①-②) ③	伸び率 ③/②
1 事業費用	359,367,331	336,701,858	22,665,473	6.7
1 営業費用	324,337,059	300,095,463	24,241,596	8.1
1 原水及び浄水費	53,917,593	19,947,445	33,970,148	170.3
2 配水及び給水費	59,208,848	66,322,139	△ 7,113,291	△ 10.7
3 受託工事費	0	0	0	
4 総係費	30,257,180	35,833,113	△ 5,575,933	△ 15.6
5 業務費	9,928,154	8,768,800	1,159,354	13.2
6 減価償却費	164,642,505	167,488,956	△ 2,846,451	△ 1.7
7 資産減耗費	6,382,779	1,735,010	4,647,769	267.9
8 その他の営業費用	0	0	0	
2 営業外費用	32,541,262	36,575,484	△ 4,034,222	△ 11.0
1 支払利息及び企業債取扱諸費	31,317,048	34,339,320	△ 3,022,272	△ 8.8
2 消費税及び地方消費税	0	2,120,000	△ 2,120,000	△ 100.0
3 雑支出	1,224,214	116,164	1,108,050	953.9
3 特別損失	2,489,010	30,911	2,458,099	7952.2
1 固定資産売却損	0	0	0	
2 過年度損益修正損	322,010	30,911	291,099	941.7
3 災害による損失	2,167,000	0	2,167,000	
4 予備費	0	0	0	
1 予備費	0	0	0	
計	359,367,331	336,701,858	22,665,473	6.7

## 2 投資状況（資本的収支）について

### (1) 資本的収入について

(第4表)

#### 資本的収入の決算状況

(単位：円・%)

款・項・目	令和2年度 決算額 (税込)①	令和元年度 決算額 (税込)②	比較 (①-②) ③	対前年 伸び率 ③/②
1 資本的収入	209,635,230	187,216,869	22,418,361	12.0
1 企業債	91,800,000	79,500,000	12,300,000	15.5
1 企業債	91,800,000	79,500,000	12,300,000	15.5
2 出資金	99,427,251	102,308,726	△ 2,881,475	△ 2.8
1 出資金	99,427,251	102,308,726	△ 2,881,475	△ 2.8
3 工事負担金	5,448,879	4,621,183	827,696	17.9
1 工事負担金	5,448,879	4,621,183	827,696	17.9
4 水道加入金	430,100	786,960	△ 356,860	△ 45.3
1 水道加入金	430,100	786,960	△ 356,860	△ 45.3
5 補助金	12,529,000	0	12,529,000	0.0
1 国庫(県)補助金	12,529,000	0	12,529,000	0.0
計	209,635,230	187,216,869	22,418,361	12.0

### (2) 資本的支出について

(第5表)

#### 資本的支出の決算状況

(単位：円・%)

款・項・目	令和2年度 決算額 (税込)①	令和元年度 決算額 (税込)②	比較 (①-②) ③	対前年 伸び率 ③/②
1 資本的支出	298,458,486	271,419,515	27,038,971	10.0
1 建設改良費	132,639,514	102,804,254	29,835,260	29.0
1 配水設備整備費	132,580,224	100,411,724	32,168,500	32.0
2 営業設備費	59,290	2,392,530	△ 2,333,240	△ 97.5
2 企業債償還金	165,818,972	168,615,261	△ 2,796,289	△ 1.7
1 企業債償還金	165,818,972	168,615,261	△ 2,796,289	△ 1.7
計	298,458,486	271,419,515	27,038,971	10.0

### 3 予算の執行状況について

#### (1) 収益的収入及び資本的収入の収納状況について (第6表)

#### 収益的収入及び資本的収入の収納状況

(単位:円・%)

収入科目(款・項目)	予算額 ①	決算額 調定額②	予算比 ②/①	収入済額 ③	未収金 ②-③	収納率 ③/②
1 事業収益(A)	384,767,000	394,497,570	102.5	390,091,770	4,405,800	98.9
1 営業収益	212,000,000	218,598,973	103.1	215,176,338	3,422,635	98.4
1 給水収益	211,938,000	218,482,913	103.1	215,060,278	3,422,635	98.4
2 受託工事収益	2,000	0	0.0	0	0	0.0
3 その他の営業収益	60,000	116,060	193.4	116,060	0	100.0
2 営業外収益	172,765,000	175,435,497	101.5	174,452,332	983,165	99.4
1 受取利息及び配当金	5,000	8,581	171.6	8,581	0	100.0
2 他会計補助金	15,062,000	15,063,087	100.0	15,063,087	0	100.0
3 消費税還付金	1,000	983,165	98316.5	0	983,165	0.0
4 長期前受金戻入	77,729,000	77,888,343	100.2	77,888,343	0	100.0
5 引当金戻入	1,000	0	0.0	0	0	0.0
6 雑収益	1,000	1,525,600	152560.0	1,525,600	0	100.0
7 資本費繰入収益	79,966,000	79,966,721	100.0	79,966,721	0	100.0
8 国庫補助金	4,816,000	0	0.0	0	0	0.0
3 特別利益	2,000	463,100	23155.0	463,100	0	100.0
1 固定資産売却益	1,000	0	0.0	0	0	0.0
2 過年度損益修正益	1,000	463,100	46310.0	463,100	0	100.0
1 資本的収入(B)	213,313,000	209,635,230	98.3	209,635,230	0	100.0
1 企業債	95,700,000	91,800,000	95.9	91,800,000	0	100.0
1 企業債	95,700,000	91,800,000	95.9	91,800,000	0	100.0
2 出資金	99,427,000	99,427,251	100.0	99,427,251	0	100.0
1 出資金	99,427,000	99,427,251	100.0	99,427,251	0	100.0
3 工事負担金	5,400,000	5,448,879	100.9	5,448,879	0	100.0
1 工事負担金	5,400,000	5,448,879	100.9	5,448,879	0	100.0
4 水道加入金	257,000	430,100	167.4	430,100	0	100.0
1 水道加入金	257,000	430,100	167.4	430,100	0	100.0
5 補助金	12,529,000	12,529,000	100.0	12,529,000	0	100.0
1 国庫(県)補助金	12,529,000	12,529,000	100.0	12,529,000	0	100.0
収入合計(A)+(B)	598,080,000	604,132,800	101.0	599,727,000	4,405,800	99.3

## (2) 収益的支出及び資本的支出の執行状況について

(第7表)

## 収益的支出及び資本的支出の執行状況

(単位：円・%)

支出科目(款・項目)	予算額 ①	決算額 支出負担行為額②	支払済額 ③	未払金 ②-③	不用額 ①-②	執行率 ②/①
1 事業費用(A)	382,877,000	359,367,331	356,374,744	2,992,587	23,509,669	93.9
1 営業費用	332,563,000	324,337,059	321,344,472	2,992,587	8,225,941	97.5
1 原水及び浄水費	59,400,000	53,917,593	53,814,500	103,093	5,482,407	90.8
2 配水及び給水費	64,320,000	59,208,848	57,273,604	1,935,244	5,111,152	92.1
3 受託工事費	5,000	0	0	0	5,000	0.0
4 総係費	30,680,000	30,257,180	30,130,851	126,329	422,820	98.6
5 業務費	9,936,000	9,928,154	9,100,233	827,921	7,846	99.9
6 減価償却費	162,347,000	164,642,505	164,642,505	0	△ 2,295,505	101.4
7 資産減耗費	5,874,000	6,382,779	6,382,779	0	△ 508,779	108.7
8 その他の営業費用	1,000	0	0	0	1,000	0.0
2 営業外費用	33,618,000	32,541,262	32,541,262	0	1,076,738	96.8
1 支払利息及び企業債取次諸費	31,594,000	31,317,048	31,317,048	0	276,952	99.1
2 消費税及び地方消費税	2,023,000	0	0	0	2,023,000	0.0
3 雑支出	1,000	1,224,214	1,224,214	0	△ 1,223,214	122421.4
3 特別損失	12,858,000	2,489,010	2,489,010	0	10,368,990	19.4
1 固定資産売却損	1,000	0	0	0	1,000	0.0
2 過年度損益修正損	318,000	322,010	322,010	0	△ 4,010	101.3
3 災害による損失	12,539,000	2,167,000	2,167,000	0	10,372,000	17.3
4 予備費	3,838,000	0	0	0	3,838,000	0.0
1 資本的支出(B)	305,204,000	298,458,486	298,458,486	0	6,745,514	97.8
1 建設改良費	139,385,000	132,639,514	132,639,514	0	6,745,486	95.2
1 配水設備整備費	139,327,000	132,580,224	132,580,224	0	6,746,776	95.2
2 営業設備費	58,000	59,290	59,290	0	△ 1,290	102.2
2 企業債償還金	165,819,000	165,818,972	165,818,972	0	28	100.0
1 企業債償還金	165,819,000	165,818,972	165,818,972	0	28	100.0
支出合計(A)+(B)	688,081,000	657,825,817	654,833,230	2,992,587	30,255,183	95.6



#### 4 内部資金の状況について

(第8表)

#### 内部資金（資金の種類別）の状況

(単位：円)

区 分		令和元年度 現在高 A	令和2年度 増加額 B	計 (A+B) C	令和2年度 補填財源 D	令和2年度末 現在高 (C-D)
引 継 金		54,063,223	0	54,063,223	0	54,063,223
引 継 貯 蔵 品		6,646,416	0	6,646,416	0	6,646,416
積立金	減債積立金	42,957,059	56,218,116	99,175,175	0	99,175,175
	建設改良積立金	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000
	計	52,957,059	56,218,116	109,175,175	0	109,175,175
過年度分消費税資本的収支調整額						
当年度分消費税資本的収支調整額			9,584,372	9,584,372	9,584,372	0
過年度 分損益 勘定留 保資金	減価償却費	458,283,621		458,283,621	79,238,884	379,044,737
	繰延勘定償却	0				
	棚卸資産減耗費	0		0		0
	固定資産除却費	△ 239,602,449		△ 239,602,449	0	△ 239,602,449
	そ の 他	0				0
	計	218,681,172	0	218,681,172	79,238,884	139,442,288
当年度 分損益 勘定留 保資金	減価償却費		164,642,505	164,642,505	0	164,642,505
	繰延勘定償却			0		0
	棚卸資産減耗費		356,749	356,749		356,749
	資産減耗費		6,026,030	6,026,030		6,026,030
	そ の 他			0		
	計	0	171,025,284	171,025,284	0	171,025,284
長期前受金戻入(△)			△ 77,888,343	△ 77,888,343		△ 77,888,343
繰越利益剰余金処分量 (12条予算計上額)				0		
当年度利益剰余金処分量 (12条予算計上額)						
合 計		332,347,870	158,939,429	491,287,299	88,823,256	402,464,043
備考	当年度純利益					25,390,755

#### 5 資産及び企業債の状況について

(第9表)

#### 資産及び企業債の状況

(単位：円・%)

区 分		令和2年度末 現在高 ①	構成比	令和元年度末 現在高 ②	構成比	増 減 額 (①-②) ③	伸び率 ③/②
資 産	固定資産	4,081,624,434	88.3	4,131,123,403	89.2	△ 49,498,969	△ 1.2
	流動資産	540,603,815	11.7	502,673,946	10.8	37,929,869	7.5
	計	4,622,228,249	100.0	4,633,797,349	100.0	△ 11,569,100	△ 0.2
企 業 債		1,811,399,939		1,881,818,911		△ 70,418,972	△ 3.7

6 経営分析について  
(第10表)

令和2年度上水道事業会計経営分析比率表

分析項目	算式	R2	R1	H30 %	説明	
構成比率	固定資産 構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産}+\text{流動資産}+\text{繰延資産}} \times 100$	88.3	89.2	90.6	総資産に対する固定資産の占める割合を示すもので、大であれば資本が固定化の傾向にあり新たな事業展開が困難となる。
	固定負債 構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	35.6	37.0	38.8	総資本（資本+負債）とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本（自己資本金+剰余金）の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど経営の安定性は大きいものといえる。
	自己資本 構成比率	$\frac{\text{資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	60.6	59.1	57.2	
財務比率	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益}} \times 100$	145.7	150.9	158.4	固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
	固定資産対 長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金+剰余金+評価差額等+固定負債+繰延収益}} \times 100$	91.8	92.8	94.4	固定資産の調達は自己資本と固定負債の範囲内で行われるべき企業財政上の原則から100%以下が望ましい。
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	308.9	277.8	236.4	短期債務に対しこれに必ずすべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比率は200%以上といわれる。
	当座比率	$\frac{\text{現金預金+(未収金-貸倒引当金)}}{\text{流動負債}} \times 100$	305.5	273.9	232.6	流動資産のうち、現金預金及び容易に現金化しうる未収金等の当座資産と流動負債とを対比させたもので100%以上が理想とされている。
	現金比率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	300.8	269.9	228.3	流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。
回転率	自己資本 回転率	$\frac{\text{営業収益-受託工事収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \div 2}$ (回)	0.07	0.07	0.08	自己資本の活動能力を示すもので、比率が高いほど資本の回収が早く営業活動が活発であり収益性も大きい。
	固定資産 回転率	$\frac{\text{営業収益-受託工事収益}}{(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産}) \div 2}$ (回)	0.05	0.05	0.05	この比率が低いことは固定資産への投資の過大を示し、高いほど設備の効率的使用を示す。
	流動資産 回転率	$\frac{\text{営業収益-受託工事収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}) \div 2}$ (回)	0.38	0.43	0.56	短期資産の活動状況を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性を示す。
	未収金 回転率	$\frac{\text{営業収益-受託工事収益}}{(\text{期首未収金}+\text{期末未収金}) \div 2}$ (回)	25.09	26.13	23.13	未収金の回収速度を示すもので、高いほど回転が速く、債権が未回収のまま残留する期間が短いことを示す。
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却額}}{\text{有形固定資産+無形固定資産-土地-建設仮勘定+当年度減価償却額}} \times 100$	3.92	3.95	4.03	固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。
収益率	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	107.3	117.2	119.5	収益と費用の総合的な関連を示すものである。
	経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	108.0	117.2	119.5	経常的な収益と費用の関連を示すものである。
	営業収支比率	$\frac{\text{営業収益-受託工事収益}}{\text{営業費用-受託工事費用}} \times 100$	173.4	69.1	69.2	業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断される。
その他	利子負担率	$\frac{\text{支払利息+企業債取扱諸費}}{\text{建設改良の財源に充てるための企業債+長期借入金+その他の企業債+長期借入金+一時借入金+リース債務}} \times 100$	1.7	1.8	1.9	損益計算書が示す借入資本利子を、貸借対照表に示された負債と比較することにより利率を計算したものの。
	不良債務比率	$\frac{\text{流動負債-建設改良の財源に充てた企業債+長期借入金+PF法に基づく事業に係る建設事業費等のリース債務}-(\text{流動資産}-\text{翌年度繰越財源})}{\text{営業収益-受託工事収益}} \times 100$	△ 267.4	△ 241.4	△ 204.5	この比率が高いということは、それだけ企業の経営が悪化していることを示す。

※自己資本＝資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益

令和2年度 あさぎり町水道事業特別会計に係る棚卸表

(令和3年3月31日現在)

品名	購入年度	口径サイズ	記号・番号 (名称等)	当年度末棚卸資産			前年度末棚卸資産			増減額 (①-②)
				数量	単価(円)	金額(円)①	数量	単価(円)	金額(円)②	
量水器	R2	13	10130893~ 10130908	16	1,450	23,200			0	23,200
	R元	13	09130840 09131149~ 09131150 10130001~ 10130010	0	1,490	0	13	1,490	19,370	△ 19,370
	R元	20	09200002~ 09200004	0	2,600	0	3	2,600	7,800	△ 7,800
	H28	20	36k20066~36k 20075	10	2,894	28,940	10	2,894	28,940	0
	H29	25	37K25001~ 37K25003	3	3,500	10,500	3	3,500	10,500	0
	R元	30	09300006~ 09300008	3	9,000	27,000	3	9,000	27,000	0
	R元	40	09400002	1	9,700	9,700	2	9,700	19,400	△ 9,700
	R元	50	09500002	1	16,700	16,700	1	16,700	16,700	0
	H23	50	32J50007	0	25,000	0	1	25,000	25,000	△ 25,000
	H29	50	37K50001	0	18,000	0	1	18,000	18,000	△ 18,000
	計						116,040			172,710
止水栓	R2	13×13	止水栓	37	3,440	127,280			0	127,280
	R元	13×13	止水栓	0	3,440	0	13	3,440	44,720	△ 44,720
	R2	20×13	止水栓	17	8,800	149,600				149,600
	R元	20×13	止水栓	1	8,800	8,800	20	8,800	176,000	△ 167,200
	H30	20×13	止水栓	0	8,800	0	7	8,800	61,600	△ 61,600
	H25	20×20	止水栓	10	5,166	51,660	13	5,166	67,158	△ 15,498
	H22	40×40	止水栓	2	29,190	58,380	2	29,190	58,380	0
H22	50×50	止水栓	0	55,944	0	1	55,944	55,944	△ 55,944	
量水器BOX	R2	13	量水器BOX	18	2,570	46,260				46,260
	R元	13	量水器BOX	0	2,570	0	17	2,570	43,690	△ 43,690
	H30	20	量水器BOX	60	8,000	480,000	77	8,000	616,000	△ 136,000
	H28	40	量水器BOX	0	30,240	0	0	30,240	0	0
メカバンド	H20	50×45°	メカバンド	2	9,200	18,400	2	9,200	18,400	0
		75×45°		2	12,830	25,660	2	12,830	25,660	0
		50×90°		1	10,380	10,380	1	10,380	10,380	0
		75×90°		2	14,020	28,040	2	14,020	28,040	0
サドル分水栓	H15		サドル分水栓	0	7,420	0	4	7,420	29,680	△ 29,680
ポリエチレンパイプ		50		2	747	1,494	25	747	18,675	△ 17,181
識別マーカー	H15		マーカー	22	700	15,400	22	700	15,400	0
管帽		75	SQVK	1	7,500	7,500	1	7,500	7,500	0
		125	SQVK	1	14,550	14,550	1	14,550	14,550	0
		200	SQVK	1	26,470	26,470	1	26,470	26,470	0
クランプ	H20	200×400L		0	60,970	0	1	60,970	60,970	△ 60,970
伸縮補足管		75	伸縮補足管	2	62,640	125,280	2	62,640	125,280	0
プロテクター	H12	50 mm	プロテクター	2	10,470	20,940	2	10,470	20,940	0
		75 mm	プロテクター	1	15,317	15,317	1	15,317	15,317	0
	H27	40	プロテクター	1	15,881	15,881	1	15,881	15,881	0
	H27	50	プロテクター	0	10,470	0	1	10,470	10,470	△ 10,470
	H25	100	プロテクター	1	239,700	239,700	1	239,700	239,700	0
	H25	150	プロテクター	1	283,500	283,500	1	283,500	283,500	0
	H25	200	プロテクター	1	327,600	327,600	1	327,600	327,600	0
VAジョイント		50	VP管と石綿管接続	2		0	2		0	0
VSジョイント		50×40		1	18,370	18,370	1	18,370	18,370	0
VSジョイント		100		1	27,970	27,970	1	27,970	27,970	0

PCジョイント		150		2	72,050	144,100	2	72,050	144,100	0
Mジョイント		75		2	18,360	36,720			0	36,720
MPジョイント		75		2	23,700	47,400			0	47,400
MPジョイント		100		1	19,600	19,600	1	19,600	19,600	0
MPジョイント		100×75		1	21,400	21,400	1	21,400	21,400	0
スポンMXXカ型キャップ	H29	150		1	19,800	19,800	1	19,800	19,800	0
短管		75		3	8,860	26,580	3	8,860	26,580	0
ドレサージョイント		100		0	15,730	0	1	15,730	15,730	△ 15,730
ドレサージョイント		125		0	23,580	0	1	23,580	23,580	△ 23,580
ドレサージョイント		150		1	26,320	26,320	1	26,320	26,320	0
メカチーズ		100×50		1	44,590	44,590	1	44,590	44,590	0
メカバンド		75×45		1	12,830	12,830	1	12,830	12,830	0
MCユニオン		200		4	25,880	103,520	4	25,880	103,520	0
ポリエチレン継手	H27	100×75		1	1,799	1,799	1	1,799	1,799	0
管帽		50	SQVK	1	7,070	7,070	1	7,070	7,070	0
		75	SQVK	1	8,060	8,060	1	8,060	8,060	0
管帽 塩ビ鋼管用		200		1	28,100	28,100	1	28,100	28,100	0
仕切弁		100		1	131,900	131,900	1	131,900	131,900	0
アクアファイン			浄水器	0	88,992	0	1	88,992	88,992	△ 88,992
岡原第一浄水場取水ポンプ	H26	65		0	1,000,000	0	1	1,000,000	1,000,000	△ 1,000,000
秋津浄水場用水中ポンプ	H27	50	発電機室にあります	1	583,200	583,200	1	583,200	583,200	0
今村浄水場用水中ポンプ	H27	32	エハフ 32BMSP563 7A	1	442,800	442,800	1	442,800	442,800	0
深田中央浄水場用水中ポンプ	H27	50	発電機室にあります	1	604,800	604,800	1	604,800	604,800	0
皆越浄水場取水ポンプ	H30	25		2	600,000	1,200,000	0	600,000	0	1,200,000
EF片受直管	R元	150	EF片受直管	1	28,772	28,772	1	28,772	28,772	0
PE直管	R元	150	PE直管	1	19,346	19,346	1	19,346	19,346	0
EF両受バンド	R元	150×45	EF両受バンド	0	37,900	0	2	37,900	75,800	△ 75,800
EF両受バンド	R元	150×22	EF両受バンド	1	32,840	32,840	1	32,840	32,840	0
EF両受チーズ	R元	150×75	EF両受チーズ	0	60,421	0	2	60,421	120,842	△ 120,842
仕切弁	R元	150	PE挿し口付メタルシール仕切弁	0	240,098	0	1	240,098	240,098	△ 240,098
仕切弁ボックス	R元	150	仕切弁ボックス	0	72,823	0	1	72,823	72,823	△ 72,823
レデューサ	R元	100×75	レデューサ	2	7,382	14,764	2	7,382	14,764	0
PVジョイント	R元	100	PVジョイント	2	46,928	93,856	2	46,928	93,856	0
PE直管	R元	75	PE直管	0	7,014	0	2	7,014	14,028	△ 14,028
EFソケット	R元	75	EFソケット	0	2,957	0	3	2,957	8,871	△ 8,871
EF両受バンド	R元	75×45°	EF両受バンド	4	11,509	46,036	4	11,509	46,036	0
EF片受Sバンド	R元	75×300	EF片受Sバンド	2	13,295	26,590	2	13,295	26,590	0
仕切弁	R元	75	PE挿し口付メタル	0	114,096	0	2	114,096	228,192	△ 228,192
仕切弁ボックス	R元	75	仕切弁ボックス	0	72,327	0	2	72,327	144,654	△ 144,654
圧着機			合併持ち寄り	2		0	2		0	台帳に入れない
ハンマードリル			合併持ち寄り	1		0	1		0	台帳に入れない
			計			5,917,225			6,986,528	△ 1,069,303
			合計			6,033,265			7,159,238	△ 1,125,973